

**製品名: Ebi3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10273**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	25kDa

**抗原情報**

遺伝子名	EBI3
別名	EBI3; IL27B; Interleukin-27 subunit beta; IL-27 subunit beta; IL-27B; Epstein-Barr virus-induced gene 3 protein; EBV-induced gene 3 protein
遺伝子 ID	10148.0
SwissProt ID	Q14213
免疫原	抗血清はヒト EBI3 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 101-150

**背景**

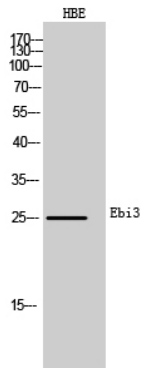
この遺伝子は、エプスタイン・バーウイルス感染に対する B リンパ球での誘導発現によって同定されました。この遺伝子は、ヘマト

ポエチン受容体ファミリーに属する分泌型糖タンパク質をコードし、28 kDa のタンパク質とヘテロ二量体を形成してインターロイキン 27 (IL-27) を形成します。IL-27 は、CD4 陽性 T 細胞の Jak/STAT 経路を活性化することにより、T 細胞および炎症反応を制御します。[RefSeq 提供、2008 年 9 月]、機能: 炎症促進作用および抗炎症作用を持つサイトカイン。ヘルパー T 細胞の分化を制御し、T 細胞の増殖を抑制し、細胞傷害性 T 細胞の活性を刺激し、B 細胞のアイソタイプスイッチを誘導し、自然免疫細胞に多様な影響を及ぼします。標的細胞には、タイプ 1 エフェクター細胞 (TH1)、タイプ 2 エフェクター細胞 (TH2)、そして IL-17 産生ヘルパー T 細胞 (TH17) に分化可能な CD4 ヘルパー T 細胞が含まれます。ナイーブ CD4 T 細胞のクローン増殖を急速に促進しますが、メモリー CD4 T 細胞のクローン増殖は促進しません。また、IL-12 と強い相乗作用を示し、ナイーブ CD4 T 細胞のインターフェロン- $\gamma$ /IFN- $\gamma$  産生を誘導し、サイトカイン受容体 WSX-1/TCCR に結合します。IL-27 のもう一つの重要な役割は、抗腫瘍活性と、抗血管新生ケモカインの産生活性化を伴う抗血管新生活性です。誘導: EBV による。オンライン情報: インターロイキン-27 のエントリ,類似性: I 型サイトカイン受容体ファミリーに属します。タイプ 3 サブファミリー。類似性:2つのフィブロネクチンタイプ III ドメインを含む。サブユニット:IL27 とのヘテロ二量体。IL-27 は IL27 と EBI3 からなるヘテロ二量体である。EBI3 は IL-12 ヘテロ二量体の構成要素でもある。SQSTM1 と相互作用する。、

## 研究分野

-

## 画像データ



Ebi3 ポリクローナル抗体を用いた HBE 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。